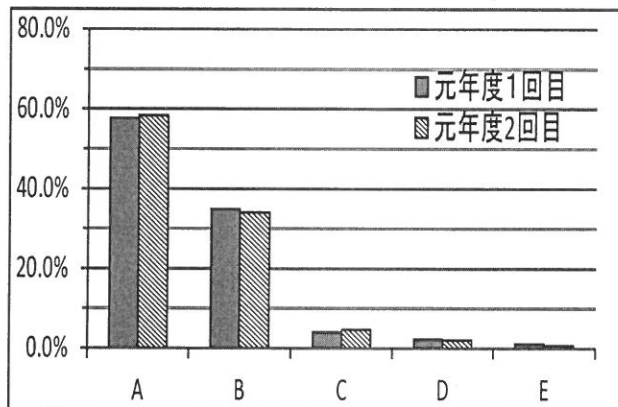


校長室の窓から

学校評価への協力ありがとうございました。

11月に本年度の学校評価を実施しました。407名の保護者の皆さまから回答がありました。質問項目は12ありましたが、そのうち特徴的なものを説明します。なお、A：あてはまる、B：だいたい、C：あまり、D：あてはまらない、E：わからないの回答を示しています。

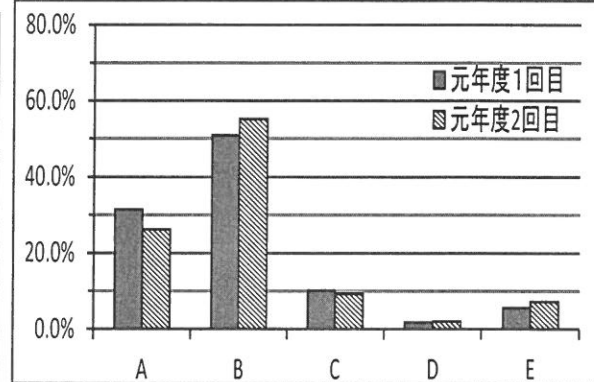
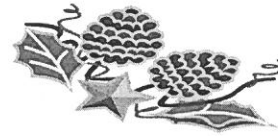
「子どもは自分の学級は楽しく、友だちもいると言っているか」



肯定的な回答が92.3%、否定的な回答が6.9%になっています。7月と比べると「あてはまる」が1%増加しています。紅葉祭の合唱には、1か月以上の時間をかけて、発表に至っています。すべてがうまく進んだのではなく、もがきながら、そのたびに話し合い、折り合いをつけたものと考えます。集団の中にいる自分を意識して行動しています。また、体育祭でも自己実現を図ることができた生徒が多かったようです。

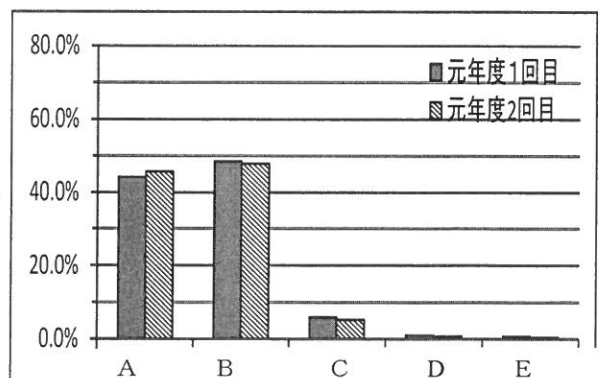
「学校はあいさつや思いやりなど心の教育に力を入れている」

肯定的な回答が81.4%ですが、否定的な回答が11.2%になっています。相手への思いやりは生命尊重とともに心の指導で重点としている内容です。



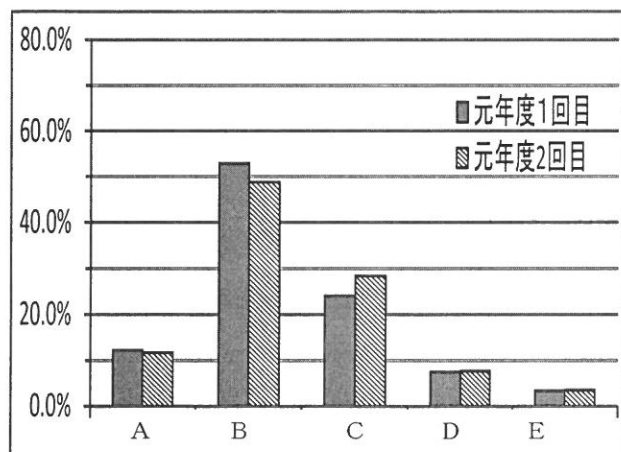
しかし、学校生活では、悪口を言ったり、嫌味な態度をとったりするという問題が発生しました。他人のものにいたずらをすることもあり、相手の思いを考えて望ましい言動にさせる指導は今後も欠かせません。さらに気になるものとしては「死」にまつわる言葉を平気で使う生徒が多いことです。「死ね」とか「死んじまえ」と言ったとか言われたということを指導することがありました。ふざけても用いてはいけない言葉です。ご家庭でも、ゲームをやりながら気安く使っていないかなど注意してほしいと思います。

「子どもはあいさつや返事ができているか。(できるようになっているか)」



肯定的な回答が93.6%です。先日、生徒会役員選挙の立合演説会でも立候補者があいさつの大切さと励行を訴えていました。コミュニケーションの入口として大事にさせていきたいものです。声に出せなくとも会釈は心がけたいです。

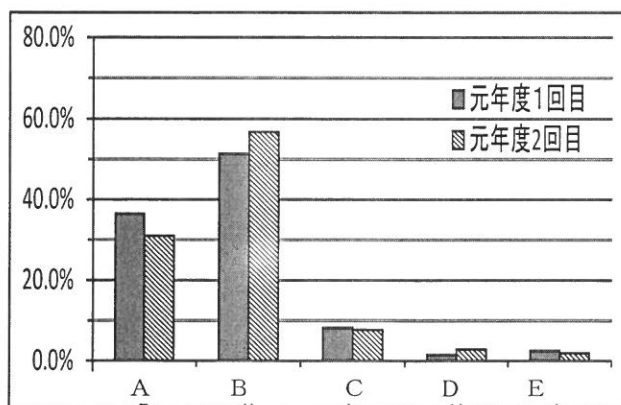
「授業はわかりやすくおもしろいと言っているか」



肯定的な回答が60.5%、前年度と比べると「あてはまる」が3%低下しています。年度初めには意欲に燃えていたものの、学習内容が積み重なってくるとわかりにくくなってきています。そのような状況であるからこそ、やりがいのある学習になるようにするため授業研究を行ってきました。

お互いに授業を見合う機会を持ったり、実態調査を行ったりして、生徒が意欲的に取り組める授業を工夫してきました。3学期も、楽しいだけでなく学習内容を深められるように、生徒の思いを真摯に受け止めて授業を改善していきたいと思います。

「学校は学校の情報を家庭に積極的に伝えているか」



肯定的な回答が85.0%です。

授業参観の機会は限られており、実際に目で見ることよりも、お子さんとの話から学校の様子を知ることが多いと思います。

特に、食事の時には話をすることがあるのではないかと思います。その話題になるように、学校の出来事や教職員の思いなどを随時提供していきたいと思います。各学年だより、メールシステムやホームページでも学校情報を提供しています。目を向けていただくようよろしくお願いします。

スマホ等の利用に家庭でルールを

毎日のようにやスマホやネットにかかわる話題が報道されています。それだけ身近なものになってます。

しかし、機器が家族共有ではなく個人持ちであるがゆえの使用実態の不透明、匿名性や簡便さがあるため安易に悪意に巻き込まれてしまうことなどの課題もあります。

1学期の情報モラルの勉強会や先日の入学説明会でもスマホやネットとのかかわり方については指導しました。

本校生徒の実態については、ネットに接続する機器を扱いネットに接続する生徒は90%です。自分の専用機器だけではなく、家族の物や共用しているものを用いて、ネットに多くの生徒がつながっています。平日3時間以上ネットにつながる生徒は18%います。平日9時以降にネットにつながる19%います。SNSよりも動画視聴を一人で楽しんでいることが多いようです。

学校からの下校時間を考えると、学習にあてる時間よりも、ネットにつながる時間が多くなっており、このような習慣は、改善が必要です。

本校生徒のスマホ・ネットの使用にあたり家庭でルールを設けているのは、昨年59%でしたが、今年度は74%になりました。

これら使用するのは家庭です。さまざまな問題があるにもかかわらず何の警戒もなくかかわらせるのは危険です。学習や読書、何よりも睡眠の時間の確保も重要です。使用させる責任は保護者にあることをふまえて約束づくりをお願いします。